

5 文科際第 18 号
令和 5 年 4 月 27 日

各都道府県教育委員会教育長
各指定都市教育委員会教育長
附属学校を置く各国立大学長
附属学校を置く各公立大学法人の理事長
殿

文部科学省大臣官房国際課長

北山 浩 士

(公印省略)

令和 5 年度 J I C A 海外協力隊春募集

現職教員特別参加制度参加希望教員の応募書類の取りまとめについて (依頼)

標記「現職教員特別参加制度」の運用については、かねてより御高配くださりありがとうございます。

現職教員特別参加制度とは、独立行政法人国際協力機構 (J I C A) の実施する「J I C A 海外協力隊」事業について、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校又は特別支援学校に勤務する教員が、現職の身分を保持したまま参加できる制度です。

一般の募集とは異なり、文部科学省による推薦制度をとることで、一次選考における職種別試験の免除や、参加期間の短縮 (通常 2 年 3 ヶ月のところ 2 年間) など、参加促進の措置が講じられております。

本制度により、開発途上国での協力活動に従事することを通じて、教員の資質能力の向上が、また、帰国後、その経験が教育現場で活用、共有されることによって、我が国の教育の更なる国際化の促進が期待され、平成 13 年度の創設から現在までに、約 1, 5 0 0 名以上の教員が開発途上国に派遣されております。

については、下記のとおり募集書類を送付いたしますので、「J I C A 海外協力隊参加教員推薦要項」に基づき、貴管下の教育委員会や学校に周知いただき、応募書類を取りまとめのうえ、令和 5 年 6 月 1 2 (月) までに提出願います。

なお、各教育委員会が有給で教員を推薦・派遣する事を促進するための現職教員派遣委託費制度について、今年度よりすべての教育委員会が対象となります。

本制度に係るパンフレットにつきましては、J I C A ウェブサイトに掲載されており、また、印刷物も J I C A より送付されておりますので、こちらも御参照ください。

また、現職教員特別参加制度に絞った内容での J I C A の募集説明会も開催 (4 月 2 6 日、4 月 2 9 日、5 月 1 4 日、5 月 1 6 日) されておりますので、応募希望教員にお知らせ願います。

記

- (1) JICA海外協力隊参加教員推薦要項
- (2) 「現職教員特別参加制度」によるJICA海外協力隊参加機能教員の募集について（教育委員会等所属先用） ※応募様式のア、イを添付しております。
- (3) 「現職教員特別参加制度」によるJICA海外協力隊参加機能教員の募集について（教員の皆様へ） ※教員の皆様へ周知される際に、御案内ください。
- (4) 「現職教員特別参加制度」と「自己啓発等休業」における待遇の違いについて

以上

担当：文部科学省大臣官房国際課海外協力政策係 畑、西村 〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2 TEL：03-6734-2604 E-mail：mext-oisp@mext.go.jp
